

令和7年度岩手県薬物乱用対策推進本部会議

日 時 令和7年10月30日(木)
13時30分から16時00分まで
場 所 岩手県水産会館
5階 大会議室

次 第

1 開 会

2 あ い さ つ

3 本 部 員 紹 介

4 報 告

(1) 最近の薬物情勢について

(岩手県警察本部)

(2) 岩手県内における取組状況について

(各 本 部 員)

5 事 例 紹 介

「税関における関税法違反事件の取締り状況について」

(函館税関釜石税関支署 釜石税関支署長 亀島 裕幸 様)

6 そ の 他

7 閉 会

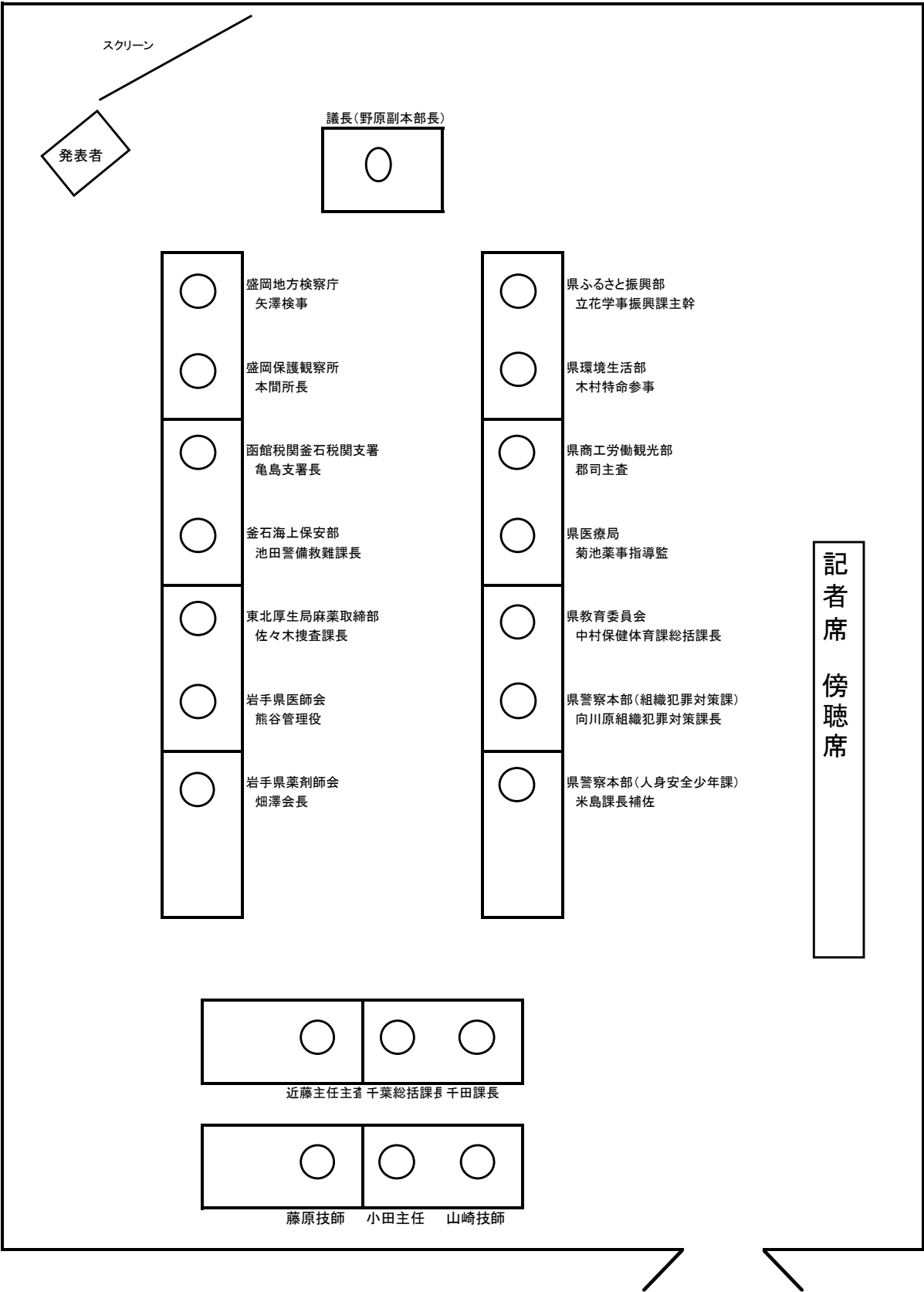
令和 7 年度岩手県薬物乱用対策推進本部員会議出席者名簿

区 分		職 名	氏 名	代 理 出 席 者 等		(備考)
				職 名	氏 名	
本 部 長		岩手県副知事	八重樫 幸 治			(欠席)
副 本 部 長		岩手県企画理事兼保健福祉部長	野 原 勝			
部 員	国 の 出 先 機 関	盛岡地方検察庁次席検事	煙 山 明	検事	矢澤 洋紀	
		盛岡少年鑑別支所長	簀 内 秀 樹			(欠席)
		盛岡保護観察所長	本 間 美佳子			
		仙台出入国在留管理局盛岡出張所長	石 川 智 泰			(欠席)
		函館税関釜石税関支署長	亀 島 裕 幸			
		釜石海上保安部長	尾野村 研 吾	警備救難課長	池田 隆	
		岩手労働局長	白 石 好 春			(欠席)
		東北厚生局麻薬取締部長	美 上 憲 一	捜査課長	佐々木 俊介	
	関 係 団 体	一般社団法人岩手県医師会長	本 間 博	管理役	熊谷 正則	
		一般社団法人岩手県薬剤師会長	畑 澤 博 巳			
		岩手県精神保健福祉協会長	大 塚 耕太郎			(欠席)
	岩 手 県 職 員	岩手県ふるさと振興部長	村 上 宏 治	学事振興課主幹兼私学振興担当課長	立花 紅	
		岩手県環境生活部長	中 里 裕 美	特命参事兼青少年・男女共同参画課長	木村 幸地	
		岩手県商工労働観光部長	箱 石 知 義	主査	郡司 文人	
		岩手県医療局長	小 原 重 幸	薬事指導監	菊池 英	
		岩手県教育委員会教育長	佐 藤 一 男	保健体育課総括課長	中村 和平	
		岩手県警察本部長	増 田 武 志	組織犯罪対策課長 人身安全少年課 課長補佐	向川原 学 米島 洋美	

令和7年度岩手県薬物乱用対策推進本部会議 席次図

日時: 令和7年10月30日(木) 13:30～16:00

会場: 岩手県水産会館 5階 大会議室



岩手県薬物乱用対策推進本部要綱

(設置)

第1 麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止対策を総合的に推進するため、岩手県薬物乱用対策推進本部（以下「本部」という。）を置く。

(所掌事務)

第2 本部の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 薬物乱用防止の諸施策の推進に関すること。
- (2) 関係機関の行う薬物乱用防止対策の連絡調整に関すること。
- (3) その他薬物乱用防止対策の推進に関し必要な事項。

(組織)

第3 本部は、本部長、副本部長及び部員をもって組織する。

2 本部長は、副知事をもって充て、副本部長は、保健福祉部長をもって充てる。

3 本部長は、次に掲げる者に就任を依頼するものとする。

- (1) 国の出先機関の職員
- (2) 岩手県職員
- (3) その他知事が適当と認める者

(本部長及び副本部長)

第4 本部長は、部務を総理し、会議を主宰する。

2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故あるときは、その職務を代理する。

(招集)

第5 本部の会議は、本部長が招集する。

(任期)

第6 部員の任期は、2年とする。ただし、補欠により就任を依頼された部員の任期は、前任者の残任期間とする。

(関係者に対する協力要請)

第7 本部長は、必要があると認める場合は、関係者に対し意見の開陳、説明その他の協力を要請することができる。

(庶務)

第8 本部の庶務は、保健福祉部健康国保課において処理する。

(補則)

第9 この要綱に定めるもののほか、本部の運営に関し必要な事項は、本部長が定める。

附 則

この要綱は、昭和52年9月13日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。